

○議長（古畑浩一君）

日程第２、一般質問を行います。

昨日に引き続き、通告順にこれを許可します。

阿部裕和議員。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。〔１３番 阿部裕和君登壇〕

○１３番（阿部裕和君）

おはようございます。みらい創造クラブ、阿部裕和でございます。

発言通告書に基づき、１回目の質問をいたします。

１、子育てしやすい糸魚川の実現に向けた環境整備について。

（１）（仮称）駅北子育て支援複合施設は、子育て支援センターや屋内遊戯場を含む多機能拠点として計画され、それに併せて駅前のにぎわい創出も目的としていました。この計画を中止し、広場整備に計画変更した理由を伺います。

また、どのような評価や議論がなされてきたのか、経過も伺います。

（２）広場整備予定地の敷地面積は約１，８３０平米と限られており、この規模の広場整備で子育て支援とにぎわい創出をどう実現していくお考えか伺います。

（３）単なる小規模な広場整備にとどまらず、糸魚川駅前という立地特性を踏まえ、より効果的な施設・空間とするべきと考えます。広場整備案の妥当性について、市の見解を伺います。

（４）子育てしやすい糸魚川の実現を考えれば、糸魚川駅前に新たに広場を整備するよりも、須沢臨海公園のような市民のみならず、多くの方から利用されている、市を代表する公園を充実させるほうが、利便性や満足度の向上、投資効果の面でも有効ではないかと考えます。両者の投資効果を比較検証されたか伺います。

（５）民間施設を含む既存の施設を活用した屋内遊戯施設の整備について言及されていますが、具体的なものは示されていません。整備内容や運用開始時期の見込み、財源及び予算規模、運営形態（直営・委託）なのかについても伺います。

（６）（仮称）駅北子育て支援複合施設の当初計画には、子育て支援センターを含む屋内遊戯施設設置のほかに、一時預かり保育、図書・学習スペースが整備される予定でしたが、これらの機能については方向性が示されていません。今後どのように整備していくお考えか伺います。

（７）先般「（仮称）駅北子育て支援複合施設見直し支援業務委託」が入札公告されましたが、議会説明と実際の業務が整合していないように見受けられます。その背景と理由について伺います。

２、誰もが投票しやすい環境づくりと期日前投票所の拡充について。

（１）投票率の向上のため、どのような取組を行っているか。また、今後新たな環境整備や啓発活動を展開していくお考えか、伺います。

（２）期日前投票所は、市役所本庁及び両事務所の３か所に限られていますが、その理由は何か、

伺います。

(3) 多くの市民が日常的に利用する商業施設等を活用した期日前投票所の設置について、お考えを伺います。

(4) 高齢化や中山間地をはじめとした交通不便地域に対応するため、「移動式期日前投票所」導入の可能性について伺います。

(5) 他市の事例調査や施設管理者と協議を進め、今後、期日前投票所の拡充を検討していくお考えはあるか伺います。

以上、1回目の質問でございます。よろしくお願いいたします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

久保田市長。〔市長 久保田郁夫君登壇〕

○市長（久保田郁夫君）

おはようございます。

阿部議員のご質問にお答えいたします。

1番目の1点目につきましては、これまで復興計画やまちづくり戦略など様々な場面において、市民の声を聞く中で進められてきたことは承知しておりますが、一方で、大規模な建物整備を心配する声も多く聞いたことから、計画を見直したものであります。

2点目につきましては、複合施設の目的を継承しつつ、様々な目的で多くの人が楽しめる広場となるよう努めてまいります。

3点目につきましては、駅北大火からの復興まちづくりを進めてきた経過や様々な条件等を踏まえ、複合施設の目的を継承した汎用性のある広場を整備することは、今後の駅北地区のまちの機能を市民との協働により補完するものになると考えております。

4点目につきましては、このたびの整備計画は駅北大火からの復興から始まっているものであり、その施設整備の内容修正を行い、広場の計画としているものであります。

ご提案の内容につきましては、子育て支援の観点から、別途、検討する必要があると考えております。

5点目につきましては、既存施設の立地、規模や状況などを踏まえ、利用までにかかる改修費用や運営手法なども含めて検討しているところであります。

6点目につきましては、利用する既存施設の規模や状況により検討してまいります。

7点目につきましては、今後の地区懇談会や国への計画変更手続に必要な資料作成をするものであり、複合施設の見直しに必要な業務を委託するものであります。

2番目の1点目につきましては、現在、広報紙やホームページ、防災行政無線などにより啓発活動を行っており、今後はSNSの活用も検討してまいります。

2点目につきましては、選挙人名簿の即時照合が可能な市役所、能生生涯学習センター、青海事務所の3か所を常時開設する期日前投票所としております。

3点目から5点目につきましては、今後、投票所の統廃合を予定していることから、商業施設を含めた移動期日前投票所の導入等について、他市町村の事例を参考に検討してまいります。

以上、ご質問にお答えいたしました。再度のご質問によりましては所管の部・課長からの答弁

もありますので、よろしくお願い申し上げます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

それでは、子育てしやすい糸魚川の実現に向けたというところから質問いたします。

子育て支援複合施設の建設予定業者であった業者さんと、契約解除について、今まで事務作業を進めてるってことだったんですけれども、どの程度進んでいるのか。

また、解約に伴って、市が負担する支出はあるのか。

また、正式に契約解除になる時期というのはいつなのか、伺います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

DBOでの建設を予定しておりました契約の事業者さんとは、6月11日に市長のほうから解約の申入れをさせていただきまして、その後、事務レベルで3回これまでに協議を重ねているところでございます。相手方とは紳士的に協議は進めさせていただいておるところでございます。

いつの時点でまとまるかといったところにつきましては、まだ今の段階では明確に申し上げることはなかなかちょっと難しいんですけれども、内容のほうが決まりましたら、早期に議会のほうにもお示しをして、また、解約金等についても議決をしていただく必要があるかなというふうには思っておりますので、そういったところも含めてご報告させていただきたいと思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

子育て支援複合施設の整備費は総額で14億8,000万円、市の負担する金額は2億7,380万、運営の維持管理費は年間5,000万とされてきました。これに対し、現在想定されている広場整備に係る設計費、工事費、用地費等の総額、そして年間維持費は、幾らを見込んでいるのか。あわせて、既存の施設を活用した屋内遊戯施設の整備、年間維持費も併せて幾ら想定しているのか伺います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

計画予定地における新たなその広場、汎用性のある広場といったところでの整備にかかる費用等

につきましては、今現在、内容について検討を進めているところでございます。汎用性のある広場ということで市民の皆様にご提案をさせていただいてその内容について、この１２月ぐらいまでに固めていきたいということでございますし、あわせて、並行してそういったものにかかる費用、そういったところを現在、委託という形で業務を進めさせていただく中で金額等も算出していきたいと思っております。

もう一つ、既存施設を活用した屋内遊戯場の利活用といったところにつきましても同様に、今現在どれぐらいの改修費用、それは利用する既存施設によっても異なってくるかと思っておりますので、そういったところを含めて現在検討しているところでございまして、まだ明確にお答えできる状況にはございません。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○１３番（阿部裕和君）

今後、小学校区１３か所で計画について説明会、懇談会があるというふうにお聞きしていますけれども、これ、いつ日程出るのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

大西企画定住課長。〔企画定住課長 大西 学君登壇〕

○企画定住課長（大西 学君）

お答えいたします。

日程につきましては、９月１０日の明日、おしらせばんでお知らせするんですが、それと同時に、ホームページのほうをアップさせていただきたいと思っております。

初日につきましては、１０月の３日から開始する予定にしております。

失礼いたしました。初日につきましては、１０月の２日から開始になりますので、よろしくお願いいたします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○１３番（阿部裕和君）

すいません。最終日、回り終える日も伺います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

大西企画定住課長。〔企画定住課長 大西 学君登壇〕

○企画定住課長（大西 学君）

お答えいたします。

11月の27日の予定にしております。会場は、糸魚川市民会館で、最終日になっております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

市長のほうは、今まで複合施設の建設費であつたり維持管理費というのの高額だということを問題視されて、中止に至っている背景があると思います。これは13か所の懇談会の中でも、具体的な金額は無理にしても、ある程度の予算規模はお示しする必要があるんじゃないかと思います。

また、あわせて、広場と屋内遊戯施設を整備した場合の案ですね、久保田市長の案は。それと比較して、それと子育て支援複合施設の今までの計画、要は市が負担する金額は幾らかとかいうのも全て明示した上で、比較検討できる資料を基に費用や各施設の機能、また、この整備をすることによって生まれる効果はこういうものですよというのを示して説明する必要があると思うんですけど、いかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

久保田市長。〔市長 久保田郁夫君登壇〕

○市長（久保田郁夫君）

お答えします。

阿部議員のおっしゃることは、ごもっともだと思います。やっぱり市民の説明には、いろんな観点から説明すべきものだと思いますけども、今担当課のほうと、どの部分まで説明を提示できるのか、それによって、いろんな不利益をこうむらないようにするにはどうすればいいのかという部分も含めて検討しているということであります。

また、これからの質問の中にも出てくるとは思いますけども、現時点で子育てぞっきの計画ではなくて、今現時点で、糸魚川市において、例えばひすいルームだとか、サテライトキャンパスだとか、また、通信制の大学が、今現時点であると。また、ひきこもりの対応等、それらの部分を既存施設の中でどういうふうな形で組み入れていけばいいのかという部分をやっぱり考えながら、子育てという部分もそこに焦点を置いて考える必要があるということで、非常に今流動的な状況になっていると。その建設するにしても、資材費の高騰だとか、人件費の高騰で、また読めない部分も出てきているという中で、そういう数字的な部分については、やっぱり綿密に調整しながら図っていく必要があると思っておりますので、それについては、担当課としっかり詰めながら、できるだけお話しできるようにさせていただきたいと思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

ただいま市長がおっしゃったものを、要は実現させようとして、駅北子育て支援複合施設が計画されたんじゃないんでしょうか、当初。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

当初、計画されておりました駅北子育て支援複合施設というところにつきましては、市の課題等も踏まえる中で、今、久保田市長が言われた部分も踏まえる中で、検討した中で、整備骨格というのが固まって事業を進めてきたというふうに思っております。

また、その計画を進めてきたところを踏まえる中で、久保田市長が当選されて、今の計画に対しての修正という形で加わって、現在に至っているというふうに理解しております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

すいません、話替えます。

6月議会の答弁では、12月議会に計画変更を諮る予定というふうに説明ありましたが、現在、委託業務を出されて、整備方針や配置計画等の設計委託出されてますが、こういったものは、12月議会に示される予定なんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

汎用性のある広場ということで、計画の修正を加えて市民の皆様に今ご説明をさせていただいているところであります。そういったものを、より分かりやすく、また、計画の修正をしっかりとやっていくといったところで委託をさせていただいておりますので、そういったものを踏まえて、また議会のほうからも、ご判断いただけるような材料をそろえて、12月でお示ししたいというふうに考えているところでございます。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

12月の議会にそういう配置図とかも全部出るって言ってるんですけど、11月27日に回り終えますよね、懇談会。皆さんのご意見反映させたいとおっしゃってますが、果たして本当に反映できるのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

今回の計画の修正というのは、本当に非常にタイトな日程の中で行っていると思っております。そういった中でも、何とか修正できるところをしっかりとやっていくというところで、市民の皆様のご意見も取り入れられるところはしっかりと取り入れていきながら、また検討させていただきながら、事業のほうは進めていきたいと思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

じゃあ、イコール今、噴水とか水の遊び場とふわふわドームの整備が見てとれるんですけど、そこから大きく変えられることはないってことですかね。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

市のほうの提案といたしましては、今そういった噴水の広場とふわふわドームというところを基本としておりますので、大筋はそういったところで進めていきたいということでご提案させていただいているものでございます。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

屋内遊戯場のほうで聞きます。

既存の施設を活用した屋内遊戯場の整備なんですけれども、当初、駅北に整備予定だった屋内遊戯施設の機能とか規模とかの面で、遜色ないものを整備していく予定なのか伺います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

基本的には、同様な規模のものをというところで想定していきたいと思っております。

ただ、こちらにつきましては、その既存施設の大きさによって左右されるものというふうに思っておりますので、また、その利活用をし得る既存施設を複数検討していく中で、総合的に判断させていただきたいというふうに思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

じゃあ、当初、駅北のほうに整備予定だった屋内遊戯場のとこに係る金額というのは、大体幾らぐらいだったんですか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

屋内遊戯場だけの部分での金額というところは、ちょっと算出されておられませんのでお答えできません。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

分かりました。

屋内遊戯施設については、中身、今のところ示されてないんですけども、実際に利用する子育て世代の意見というのはどうやって集めて、計画に反映させていく予定なのか、伺います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

屋内遊戯場の内容というところにつきましては、これまでも子育て世帯の方から様々なご意見をお聞きしております。設置する場所が、市内の中で変わると、駅北じゃないところになり得るということではございますが、基本的なところのお考えは、これまでもお聞きしているというふうに理解しております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

これまでお聞きしてますというところで、要は本当に8年間こうやって計画が続いてて、直近で何かアンケートとかこういうのというのは何かありましたでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えをいたします。

ほんのこの直近でということでは、直接的なアンケートというところはお聞きはしておりません。以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

本当に時代はすぐ移り変わってるので、本当にアンテナ張りながらやっていっていただきたいというふうに思います。

また、仮になんですけれども、駅北にふわふわドームであったり水遊び場というものを整備して、屋内遊戯施設については、既存の施設を活用して整備することが可能というのであれば、むしろふだんから公園利用されてるようなところ、具体的には須沢臨海公園なんですけれども、須沢臨海公園は、ふだんから公園利用もありますし、それに加えて今ヒスイ探し、釣り、オートキャンプ場といった人で多くにぎわってます、青海シーサイドパークとしてにぎわってます。そのにぎわってる公園に、ふわふわドームであったり、こういった公園整備というのを拡充していくことのほうが効果的なんじゃないかなと思います。そして、その公園に子供だけでなく高齢者も健康増進に資する遊具を置いて、ほんとに多世代が集まれる公園整備をやっていくことが重要じゃないかなと思います。

青海のシーサイドパークの須沢臨海公園の課題としては、外貨を落とす場所がないというところが課題でした。市長のおっしゃるようにキッチンカーが乗り込めるようにできれば、本当にイメージできるんですよね、にぎわいが。

今、その一方で、駅北については、その将来を見据えて、規模や内容を見直しした子育て支援複合施設を整備するというのが、費用対効果を見ても、まちづくりの観点からも有効じゃないかなというふうに思うんですけれども、久保田市長、お考えいかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

久保田市長。〔市長 久保田郁夫君登壇〕

○市長（久保田郁夫君）

今、阿部議員のほうから須沢の臨海公園ということでお話ありました。十分、須沢の臨海公園の利用価値等も十分承知をしております。

ただ、やっぱり青海という地域と、また逆に能生という地域と、それぞれのところでニーズはあると思うんですね、子育ての施設、遊び場っていう施設。また、駅北という部分については、そういうニーズのほかにも全体的な駅北まちづくり計画に基づいて、そこにやっぱり流動性だとか、回遊性の起点づくりをしたいという部分で今考えている中です。基本的には、私自身がやっぱり今回、市長として皆さんにお伝えしてきたことは、見直しという観点で対応していますので、その見直しの観点の中で、広場等、汎用性のあるものとして考えていきたいということでご提案を申し上げているということです。

建築については一旦中止ということになりますけども、いろんな意味で、新幹線駅から海岸に向かうあそこの駅前通り、そして、本町通り、ロの字の通り、またイベント等に活用していくまちづくりの中の一つの起点づくりという部分で、広場等の考え方をお示ししているという状況です。

そこにその広場があることによって、まちづくりに資する皆さんが、自分たちが、じゃあ、こういって協力できるという声をお聞きしながら、また、そういう声呼び起こしながら、一体となってまちづくりを計画していきたいという、そういう思いの中で、あそこの立地を生かした計画にしたいということで考えを述べさせていただきますので、ご理解をしていただければと思います。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

地域性はあれど、私、青海の話してるんじゃないんです。青海シーサイドパークの臨海公園は、須沢臨海公園は、市を代表する市の公園だというふうにお伝えしてます。何ていうんでしょう、その場その場の適所ってあると思うんです。須沢臨海公園って、やっぱり久保田市長どう受け止めているかはちょっと分かりかねるんですけれども、青海の地元の人だけじゃなくて、糸魚川の人もあるし、能生の人もあるんです。地域の公園じゃなくて、本当に市の公園なんです。そういう観点から今お話ししましたが、いかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

久保田市長。〔市長 久保田郁夫君登壇〕

○市長（久保田郁夫君）

お答えします。

阿部議員からおっしゃられた点については、私自身も少なからず理解をしております。市、市民の声、市民の場所であるという部分では理解しております。

ただ、じゃあ、これから整備する駅北のところそういう部分があってもいいんじゃないかという声は、私のところにも届いております。そういう中を含めながら、いわゆるいろんな声、絶対的にそこを100%駄目という声ではなくて、そこにもそういうものがあるって、そして我々が協力できることはこういうことができますよという声を基に、あそこのところも整備計画をしているとい

う部分で、また、糸魚川の新幹線駅を降りた、あその土地利用について、今後のいろんな計画に基づいて、何か可能性のある部分を探っていくという部分では、あその立地を生かしていきたいという強い思いの中で、あその利活用について進めていきたいと思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

これまで、駅北子育て支援複合施設の計画については、賛否ありながらも、議会としては可決を重ねてきた議案であります。新たに市長が就任されて、議会に諮ることなく、ある種一方的に建設中止を決定いたしました。そして、広場整備案に転換。この市長選のとき、選挙のときに実施された建設に対する出口調査というのを新潟日報のほうで行って、4月の22日の日報で報道されています。その結果が、市長もよくご存じだと思うんですけども、建設反対が59人で、賛成が55、中身の見直しを含む、その他という意見が35でありました。この数字を見る限り、基本的には施設整備を見直してでも望むという意見が多数だったんだろうというふうに見受けられます。

現時点では、現計画ですよね、が、正式に契約解除が完了していません。これら市民懇談会をこれから重ねていく中で、現計画を見直した上で、やはり整備を、施設整備をしてほしいという声が出てくるってことは十分考えられることであります。その声が多数聞かれてきた場合、現計画を見直して、中身ですよね、中身も規模も見直して、再び子育て支援複合施設整備計画として進めていくお考えはあるのか、お考えというか、可能性はあるのか伺います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

市長が替わられてから、今回、汎用性のある広場ということで、計画のほうを修正させていただくということで議会のほうにもご説明をさせていただき、これまで進んできたというふうに思っております。そういった中で、今の修正自体についても非常にタイトなスケジュールではありますけれども、今議員おっしゃられるような、元のDBOの計画に戻して事業を実施するといったことにつきましては、既に相手方とは解約協議を進めさせていただいている状況でございますし、計画全体の期間といたしましても、非常にもう詰まっているような状況がございますので、元の状況に戻すといったところは非常に厳しいというふうに思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

厳しいけど不可能じゃないってことなんですか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

施設整備のスケジュールからいっても、ほぼ無理ではないかなというふうに、担当課としては想定しております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

やればできるというところもあると思いますんでね。

海望公園の話、させていただきます。

海望公園の面積は、約1,560平米であります。そこにトイレ、駐車場というものがあります。実際に遊べるスペースは、およそ1,000平米程度だというふうに担当課のほうにお聞きしています。

一方で、駅北の広場予定地というのは約1,830平米で、管理棟や動線、管理等の設置をして、動線、L字なんでね、場所が、というのを考慮すると、実際に子供たちが遊べるのは、同じく1,000平米程度なんじゃないかなというふうに思いますけど、いかがですか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

確かに限られた面積ということになりますので、遊べる範囲としては、今現状にあるその施設の中でということになっていくかなというふうに思っております。具体的なものは、もう少しその計画のほうをしっかりと詰めさせていただく中で明らかになってくると思っておりますので、またそこでご説明をさせていただきたいと思います。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

イメージしてほしいんですけど、海望公園にその噴水、今、噴水ありますけど、ふわふわドームがあって、何ていうんでしょう、限られたスペースに、ふわふわドームとかその水遊び場、そこにキッチンカー入ってくる。障害者専用の駐車場も整備するってなると、かなり本当に狭いんじゃないかなというふうに思います。この整備で、市が掲げる子供が自発的で自由な発想で遊べる広場と

いうのは、本当に実現できるのかなというふうに思うんですけど、いかがですか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

まず、具体的なものにつきましては、もう少し市のほうでも検討、その調査を進めていく中でしっかりと絵になるものをお見せして、本当にじゃあ、ふわふわドームはこの大きさになるのか、噴水広場をこれぐらいの規模になるのかといったところは、これからしっかりと詰めて、お示しできるようにしていきたいというふうに思っております。

また、そういった中で子供たちがしっかりと伸び伸びと健やかに、遊べるようなスペースというのは、運営面のほうも含めて、検討はしてまいりたいというふうに思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

広場には管理棟の設置というところを市としてはお考えだと思うんですけども、果たして本当に、ここに管理人を置いて、管理棟を設置する必要があるのかというのと、設置するとしたら指定管理とかになるのかなとか、地元商店街とか地元の方とどうやって連携して、そこ、にぎわいって話もあるんでね、どうやってやっていくのかなって思うんですけども、広場整備に当たっては、国への補助金等の書類の中で、管理運営体制の構築というのは必須条件になっているんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

その管理運営体制については、直営にするか、また委託等にするか、指定管理等にするかというところについては、国のほうでは特段の制約はないというふうに理解しております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

話、替わります。

一時預かりとか学習スペース、図書スペースなんですけれども、今ほど検討していくとあったんですけども、これはどのように整備していくんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

今お示しをしております汎用性のある広場の中では、なかなかやっぱり学習スペースとか一時預かりというのは難しいと思っておりますので、既存施設を活用した屋内遊戯場のところに、そういったものは併設できるかどうかといったところは、今後、検討させていただきたいと考えているところでございます。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

一時預かりとかは理解できるんですけど、図書とか学習スペースというのはどうやって整備していくんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

先ほどと答弁繰り返しになるかもしれませんが、既存施設の大きさによりまして、そういったものを組み込めるかどうかといったところを検討させていただくことになると思っておりますので、また、その規模によって、そういった図書スペースもどうするかといったところ、ただ、今キターレのほうでも若干、図書コーナーみたいなのところがありますので、そういったところも活用できるかというところは検討していく必要があるのではないかなというふうには思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

今回、市長が、この広場整備案って出されたのは、市長ご自身の政策判断で、強い意志の下、示されたのか伺います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

久保田市長。〔市長 久保田郁夫君登壇〕

○市長（久保田郁夫君）

お答えします。

まず、基本的にそこに至った部分については、当然、私自身が、市長になる前の数年間の中で、

いろんなところに出向いていたりいろんな話を聞いて、また、地区の区長として、区長会でのお話を聞いて、また、広く広範囲にいろんな方々と会話できる機会がありましたので、そういう部分、そしてその声の中において、私自身が、駅北の部分についてどうすればいいのかという部分を皆さんのほうからご意見を頂戴してきました。そういう中において私自身がこういうふうな部分で駅北について計画をすればいいのかという思いの中で、たまたま選挙を通じて、その前後の中で駅北の子育て支援複合施設の部分についても論点にするタイミングがあったという行為で、それを基に今回市長になった段階で、担当課、いわゆる庁内のほうに、そういう部分を私自身の考えとして、こういうふうにしたいというふうに話を出してきたということが経緯の一端です。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

じゃあ、本当に市長の強い意志ということでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

久保田市長。〔市長 久保田郁夫君登壇〕

○市長（久保田郁夫君）

お答えします。

当然、行政責任がありますので、強い意志というふうについては、私の中にあります。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

東北電力ビルと宮田ビルなんですけれども、ビルの解体というのは避けられないというふうに、やんなきゃいけないというふうに思うんですけれども、市長いかがお考えですか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

久保田市長。〔市長 久保田郁夫君登壇〕

○市長（久保田郁夫君）

お答えします。

これまでの経緯の中においても、あのビルの解体が、全ての前提になっているということは、異論ないところだと思います。また、あの2棟のビル以外にも、駅北の角地については、残りの施設もございます。そういう部分も含めて、今後、行政サイド、また民間サイドで考える余地が出てくるのではないかとこの予測があります。あれを放ったらかし、放つといていいということではないと思いますので、それについては、一旦まず、2棟解体が最優先、その中において民間の方が、どういうお考えを持って、どうしたいのかという部分は、また話し合い、検討していかなければいけ

ない。そうすることによって、立地が最大限生かされるものになるというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

今まで子育て支援複合施設の原案ですよね、が可決されてきた背景というのを見ますと、久保田市長が、広場整備というふうに転換されました。その転換したことで、今まで、要は可決で通ってきたものをひっくり返したってことは、議会で広場整備案が否決されるということも十分考えられると思ってます。そうした状況を踏まえると、市長は、広場整備に転換したときには、市の一般財源のみで解体を行うことも覚悟した上で広場整備案を示されたのかなというふうにも受け止められるんですけども、仮に広場案が議会で否決された場合、一般財源をもって2棟のビル解体を進めるのか、それとも解体は一般財源じゃできないんだということで見送るのか伺います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

久保田市長。〔市長 久保田郁夫君登壇〕

○市長（久保田郁夫君）

お答えします。

財源措置については、当然、庁内できちっと議論すべき問題だし、議会にお諮りするべき問題だと思います。

ただ、今までの経緯、また議会の皆様から2棟についての現地視察をしていただき、また、周辺市民の皆さんのほうから、もう早く解体してほしいという声が上がっておりますので、それについては今回の事業計画の中で、仮にそれができないのであれば、最悪の状態を考えた上での検討はこれからしていかなきゃいけないと思いますけども、一概にそれをしますというふうにして、ここでは断言できない問題だと思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

話、替わります。

駅北の、先日、8月29日、8日でしたっけね、にヒスイ王国館での懇談会、その後から本当に様々ご意見いただいています。その中には、駅北に広場はふさわしくないという声だったり、何で広場なんだという声も寄せられてます。

昨日もやっぱりある同世代のお母さんですけど、やっぱり駅北にあればいいよねって、やっぱり市民の方は財源とか、その国の補助金というのまで深く理解されてる方というのは少ない中で、それでもやっぱり入善のわくわくドームのように、大きい公園と雨が降っても遊べる、要は併設する、屋内遊戯場と公園が併設する場所、簡単に言うと須沢の臨海公園に併設して、屋内遊戯場を造れば、本当いいよねって話はいただきました。その方、青海の方じゃないです、一応言っておきま

す。

その一方で、広場整備案に変更になったことすら知らない子育て世代もあります。残念ながら、市民の関心というのは、そこまで高まってないし、また十分情報が届けられていないんだというふうに受け止めています。またその結果、一部の人のみでこの計画が進められようとしてるんじゃないかなというふうにも感じることがあります。

これから各地区の懇談会が開催されますが、その懇談会だけで市民の合意形成というのをされるのは難しいんじゃないかなというふうに思っています。全ての市民に情報を届けた上で、駅北子育て支援複合施設の場合はパブリックコメントもやってますし、無作為の抽出アンケートというのもやったらどうかというふうに思いますけど、市長は、納得解を見つけないというふうに述べられましたが、その納得解は、どのようなプロセスで導いていくお考えなのか。

また、今ほど私が説明した、こういう現状を受け止めて、市としてはどういうふうな対応していくお考えか伺います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

久保田市長。〔市長 久保田郁夫君登壇〕

○市長（久保田郁夫君）

お答えします。

納得解ということで説明いたしますと、まず、大きな円をイメージしてもらって、その中心にあるところは、まず近隣の住民の皆さん、そこに今度は、いわゆるその周辺の皆さん、そして市内の、いわゆるその地域以外の方々の皆さん、そして市外の皆さんというふうにして、やっぱりこうやっていかなきゃいけないんですけど、今現時点で、その中心にある方について、まず最初の4月当初から、前回、8月29日までの間で、いろんな、いわゆる組織の皆さん、イベントをされてる皆さんと話をした中で、聞いてきて、今現在に至っている。10月から11月にかけて、また中心円以外のところの部分の皆さんからの声をお聞きするというところで進めております。広くパブリックコメント等の部分については、現時点ではどういう手法でやればいいのか、それについては検討はさせていただきますけども、その時間的な部分と集約する部分、前回パブリックコメントを取った状況の中で、果たして今回の計画について、いわゆる民意的な部分が醸し出されるのかどうかという部分、そこも含めて、やっぱり前回のものと今回やろうとしてる部分を、いろんな部分で比較検討しなきゃいけないと思っております。そういう材料は取りそろえていくというのは、非常に大事なことだと思いますけども、時間的な制約、それと我々の直接声をお聞きした部分で補完できる部分があるのであれば、それについて対応していきたいと。

今、阿部議員さんのほうもいろんな声をお聞きしていると、私自身もいろんな声をお聞きしております。そういう中で、それが、イーブンであるのであれば、そういう部分も、もう片方の意見についても、自分たちは計画の中に、じゃあ、どうすればいいのかという部分を見つけ出していくのが最終的には納得解になってくるんじゃないかというふうに考えておりますので、その辺のところをまたご理解をしていただければと思います。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

大西企画定住課長。〔企画定住課長 大西 学君登壇〕

○企画定住課長（大西 学君）

補足して、説明させていただきたい
と思います。

地域の皆様方の様々な声というお話でしたが、地区懇談会をする前に、糸魚川地域、能生地域、青海地域の代表者の皆様と、懇談のほうをさせていただいております。その中では、やはり様々な声がありましたが、今現在考えられている施設ではなく前の施設なんです、どれだけの利用があるのかとか、また、計画の中止に賛成だというお声もいただいたり、また、整備場所の変更についてもご提言等もございました。やはり各地域の皆様につきましても、様々な意見があるものだというふうに捉えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

パブリックコメント、ぜひいろんな方法・手法で意見聞いていただきたいと思うんですけども、一つ、実際にこれから利用するのって今、保育園だったり幼稚園へ行ってる世代だと思うんですけども、そういった保護者の意見というのは、どう聞く予定ですか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

具体的なところというところは決まっているものは今ございませんけれども、例えば今、子育て支援センターを利用している保護者の方等にご意見を聞くというのは、1つの案ではないかなというふうには思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

実際にいただく声として、要は地区懇談会やりますと言っても、やっぱりその世代の人たちって行けないんですよね。行ったとしても、ぜひその声を生で伝えてくださいってお伝えしても、できませんと、やっぱり言えませんというお声多いです。イコール埋もれていくんじゃないかなというふう思うんですけども、実際に本当に糸魚川市全体に関わる施設なんで、その市民の合意とい

うのは必要なんですけれども、実際に使われる方、使おうと、使いたくなる場所にするというのは、その利用者の声というのは、特に反映させる必要があるんじゃないかなと思いますけどいかがですか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

実際に、本当に利用される方の声というのは重要だというふうに思っております。

当初、この駅北の子育て支援複合施設の計画の段にあっても、以前から、私どもこども課としては、子育て世代の要望としての、そういった屋内遊戯施設の必要性というのはアンケート調査、また現場で実際にお声を聞くという中で、十分認識をさせていただいております、これまでもそういった点については訴えをさせていただいたところであるというふうに思っております。

そういったところも踏まえて、基本的にやはり子育て世代に必要なそういった屋内遊戯場のニーズというのは、そんなに大きく変わっていくものではないというふうに思っております。市内には今ないような、そういった屋内遊戯施設について、しっかりと、まずは造るといったところが大事だというふうに私どもも思っておりますので、また今後、そういった子育て世代の方のご意見をどういった形で聞くかというところはありますけれども、またさらに追加でお聞きしていく中で、しっかりと、よい施設になっていくように検討は進めていきたいというふうに思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

手法として、どういうふうに聞いていきますか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

やり方としては、いろんなやり方はあるかなとは思いますが、やっぱり生の声を聞くというところでは、実際に支援センター等をご利用されている方とか、また保育園等の保護者さんに聞くというところが一番近いのではないかなというふうには想定しております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

ぜひ期待しております。本当に駅北子育て支援複合施設の計画については、どうなんだろうという意見も、もちろんいただいてました、私も。中身どうすればいいんだろう、これでいいのかなって言って、要らないなって言ってた人も、広場整備を知ったときに、施設は違うって言ったけど、広場、これでもないんだよなというお声も多数いただいているんですけど、それ、子育て世代からです。それについてはどう受け止めますか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

まだ今現在の段階でそういった、皆さんに駅北の施設が汎用性のある広場になったという情報しか、恐らく伝わっていないのではないかなというところが想定をされます。並行して、既存施設を活用した屋内遊戯場、そちらの部分がまた見えてくると、皆さん方の反応もまた違ってくるのではないかなというふうにも思っておりますので、そちらの既存施設を活用した部分についても、早急に検討のほうを進めさせていただいて、お示しできるようにしていきたいというふうに思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

広場整備であったり、屋内遊戯施設の規模とか予算もこれから示されるってことなんで、注視していきたいと思います。

駅北の予定地は、決して広いとは言えないと思うんです。自由に遊んでほしいという願いがあったとしても、やっぱり広さ的に、物理的にも子供の遊び方に制限が出てくるんじゃないかなというふうに思います。また、水遊び場が予定されている場所のすぐ横には、市道がございます。これによって、子供の飛び出しによる事故という危険性も出てくるんじゃないかなというふうに懸念いたします。

また、整備予定地には、防災用の井戸が設置されている大町仲町公園というんでしょうかね、が隣接しております。この市道、横の通ってる市道であったりの廃止であったり、その井戸の公園も含めた一体的な整備をイメージして、広場案に出されたのか伺います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

久保田市長。〔市長 久保田郁夫君登壇〕

○市長（久保田郁夫君）

お答えします。

まず、市道の関係ですけども、平日の運用と土日・祝日の運用という部分に、いろんな部分で切り分けをしなきゃいけないと思っていますけども、道路の運用については、一方的に移行しますと

いうわけにいきませんので、調整が必要だと思います。

また、周辺部分の海望公園のそこの井戸のあるところ、そして、加賀の井さんの周辺のところ、いろんなところありますけども、今利活用している部分を、私自身が実際に年間を通して見てみますと、ミライトによるイルミネーションで活用するとか、また、海望公園については、ほとんど頻度がない。たまたま海のほうに、新幹線の駅を降りて、海のほうにいる方が、あそこの奴奈川姫が出雲のほうに向いているところを見て、あそこのあずまやのところでちょっと登ってみる。

ただ、それぞれのところが今、生きてない部分があります。その生きてない部分を、あそこの立地のところにうまくしつらえながら、例えば世代層、海望公園を利用する世代層も、そこで改めて海望公園の利用について、それだったら、子供の遊んでる場所がそこであれば、子供を遊ばせておいて海望公園に一旦寄ってくるとか、また、あそこの、いわゆる井戸のポンプのあるところが、こういうふうにして、そこが集える場所になるんだとかいう部分を、改めて市民の皆様が、自分事としてそれらを活用していくというふうに仕向けていかなきゃいけないと思うんですね。それらのやり方も、市民が協働してやるという部分への、やっぱり我々の情報発信も必要だし、そういうふうな呼びかけも必要になってくると思います。ただ単純に、場所を造ったから全てが、何か可能なんではないというふうに私自身は強く思っていますんで、そうなったときに、じゃあ、どうするのか、どういうふうな活用の仕方があるとか、そっからがまた、少しずつしっかりとフェーズをつくり上げていかなきゃいけないというふうに思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

今、駅北子育て支援複合施設の見直し支援業務委託を発注していますが、この業務内容には、屋内遊戯施設の整備の検討も含まれてます。これは、駅北エリアに限定したものなのか、それとも市内、それこそ青海から能生までの市内の既存施設の活用も含めたものなのか伺います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

今そちらの議員ご質問の委託業務につきましては、今回の駅北子育て支援複合施設の整備見直しに伴って生じる部分の調査委託をするものでございます。今お示しをしておりますその汎用性のある広場といった部分の内容を詰めるものと、もう一方では、そこで予定されておりました屋内遊戯場、そちらを市内のどこかで整備するといったところでの視点で業務委託をしているものでございまして、駅北に限らず、そちらの屋内遊戯場につきましては、既存施設を検討させていただくということになっております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

この業務委託の財源というのは、国から確約されている、今までの駅北複合施設のものなんでしょう。この駅北エリア外にも整備を考えているものに対して、この補助金が対象になるのか伺います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

今回の調査委託については、基本的な設計部分の委託というようになります。国のほうの補助では、そういった基本的な部分の調査委託につきましては補助の対象とはなりません。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

市内には現在公園だけでいうと、大小合わせて77か所の公園があります。今までも一般質問の中でも取り上げてきました、その点についても。これから市として、今後、公園の在り方検討、そして統廃合も進めていくという方針で今まで来てます。

その中で、あえて新たに駅北に小規模な広場を整備するということは、市長が掲げる縮充の考え方と、果たして整合するのか。これについては本当に、申し訳ございません、疑問を感じます。むしろ、この整備案であれば、駅北には規模や中身を見直した子育て支援複合施設を整備して、公園機能、市民が本当に使ってくれる公園機能を充実させていく。例えば須沢の臨海公園ですね。須沢の臨海公園を充実して、そこを使ってくださいというふうに示していく。そして、全市的に公共施設の機能を補完、集約しながら、統廃合を進める。このことこそが、縮充を具現化する道筋ではないかというふうに考えるんですが、市長の見解を伺います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

久保田市長。〔市長 久保田郁夫君登壇〕

○市長（久保田郁夫君）

お答えします。

あえてという言葉で阿部議員さんおっしゃられました。私自身は、あえてという部分で広場という部分を導入したということではなくて、当然、縮充という部分においては、広場だけではなくて、いろんな既存の、やっぱり公共施設も含めた上で、これから見直していかなきゃいけない部分がたくさんあると思います。管理運営費の問題、その中において、新たに設置するというのは、今回、新しく財源を持ってきたんじゃないで、その国の補助を受けられる財源と条件の中で、あそこにと

いう部分の制約がある中でやっていくわけでありますので、その制約を超えて、何か違うことをしますということにはなっていないという部分で、私、理解しているので、その制約の中で、さっきいう、あえてという言葉に使わせていただきますと、その部分を一旦広いまちづくりの一つの起点として整備をしたい。そのほかの部分についてのこれからの縮め方、これからの再編の仕方については、別途の問題があると思っております。当然、利活用で、これから市民、もしくは市外の方々が、そういう利用頻度、また、いい付随する条件がそこにあるのであれば、それらについて目配せをしていくということは十分考えられますので、これとは別途の部分で、市政全体の、これからの整備の在り方、統合の在り方については検討しなきゃいけない。その一つの例が、幼稚園・保育園の民営化の問題にもなってくる。そうするとオペレーションの問題が出てくる。そういう部分をうまくストーリー化をしていきながら、いつ、誰が、どうやってやって、協働を図れるのかという部分も見据えていきたいというふうに思っております。非常に、何ていうか、大きなまちづくりの絵の中で動いているわけでありますので、その辺のところも、いろんな部分で、皆さんからのいろんな、多様な意見がある中に進めていくということは、十分、私自身も考えなきゃなというふうに思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

繰り返しになるかもしれないんですけど、偏ってるかもしれませんが。いただく意見というのも、私のとこに来てるのは偏ってるのかもしれませんが、駅北の海望公園ありますよね。駐車場がやっぱり課題だということで、駅前には遊びに行かないよという、わざわざ駅前に、あの狭い空間にドームなりが整備されても、やっぱりなかなか行かないなって、これなら外行っちゃうなという意見もいただいています。すごく悲しいです。それを踏まえて、検討していったほしいなというふうに思います。

本当に市民が使う、申し訳ございません、今の現段階だと、あの整備図だと、人がにぎわって、誰かがあその場所に行って、駅を回ってとかというイメージが、正直、私、全くできません。例えば須沢の話しますと、須沢の臨海公園にこういう整備ができれば、こういう人の流れができて、こうなっていくだろうなというのはイメージが湧きます。今イメージが湧いてるかどうか。私の、自分の中でやっぱりイメージできるものしか形にならない、実現できないというふうに思っているものが強いので、それをちょっとお聞かせください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

久保田市長。〔市長 久保田郁夫君登壇〕

○市長（久保田郁夫君）

お答えします。

まず、駅北とはかの地区の整備計画については、ちょっと別に考えていただきたい。ということは、財源が全く違いますよね。そういう部分で別に考えていただきたいという部分があって、当然、

阿部議員のおっしゃる、市民、市外の方々が集える場所、そこについての整備については、別途考えなきゃいけない。

今、駅北のイメージ、私にはイメージがあります。あそこに、公園を造ったからというイメージじゃなくて、あそこにやっぱり多様な人たちが、少なからず集うように、町なかの人たちが、自分たちは、例えば本町通りの方々だったら、自分たちはそこにあることによって、自分たちが何か違う、これからの展開を考えたいとか、こうしたいという部分が出てくるようにしていけば、まちづくりの一つのやっぱり流れができてくると思うんです。

駅北を何とかしなきゃいけないというのは、私自身、強い思いがありますので、駅北は、あそのこの公園という部分で終わらずに、駅北全体、そして、駅南まで波及できるように、新幹線駅を中心とした駅北、駅南、そこに人が交流できる場所、また、そこに降りた段階でどうするのか、それは、またイメージを膨らましていく中で、皆さんにこういう部分で協力していただきたい。こういうふうな協働で進めたい。こういうプレーヤーで参加していただきたいという部分を広く呼びかけながら、あそのこのところの、やっぱり一つの広場にした上で、周辺のまちづくりを組み立てていきたいという部分の思いで、今回、話を進めているわけでありますので、阿部議員のいう青海だとか須沢というのは、全く無視してるわけではございませんので、そういう部分の整備については、別途考えていかなきゃならないと思います。能生にしてもしかり、そういう部分はしっかりとした、糸魚川市全体の絵姿をする上では、これから考えなきゃいけないというふうに思ってますので、ぜひ阿部議員の今おっしゃることについても、こちらとしては取り入れる部分をどんどん取り入れながら進めていけばいいんじゃないかと思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

今、市長、別計画とおっしゃいましたが、当初計画されてたのは、駅前に駅北子育て複合施設支援施設のみの計画でした。新たに、そこに広場を整備して、外に屋内遊戯施設を整備するのであれば、要は、その外に整備できるお金は補助金でないですよね、伺います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

場所にもよりますけれども、都市計画のその区域の範囲内か範囲外によりまして、今回の国の補助金というのは適用できるか、できないかというところがございますので、例えば能生地域とかに造ったとしても、できないというところになるかなというふうに思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

能生地域とかそういうのではなくて、駅の周辺に造ったとしても、その駅北エリアじゃなきゃ適用されないんですよ。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

室橋こども課長。〔こども課長 室橋淳次君登壇〕

○こども課長（室橋淳次君）

お答えいたします。

今の計画のほうで提出をしております駅北エリアが基本となってくるというふうに思っておりますので、そのエリア外ということになれば、国の補助金のほうの対象にはならないというふうに理解しております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員、ちょっとお待ちください。

暫時休憩いたします。

〈午前11時10分 休憩〉

〈午前11時10分 開議〉

○議長（古畑浩一君）

休憩を解き、会議を再開いたします。

どうぞ、質問を続けてください。

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

別計画なんでしょう、もう多分、別計画で、要は今までの駅北の計画にのっとってるんですけど、その精神とか方針はのっとってるんだけど、もうお金の出所も違うってなると、要は以前から申し上げているように、駅北の大火から復興を願って、国からも支援が下りる。身の丈に合っていないかもしれないけれどもすばらしい施設を駅前に整備して、そこに全部機能を集約していこうというのが、今までの計画だったと思ってます。そこに、それ以外では計画ができないというふうに今まで聞いていたので、外に屋内遊戯施設をやれるんだったら駅北に広場が、整備がありますよね。それを外にもできるんじゃないかという話をしています。そうやったほうが、これからの糸魚川市を見たときに効果的なんじゃないかというふうに思ってます。いかがですか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

久保田市長。〔市長 久保田郁夫君登壇〕

○市長（久保田郁夫君）

ちょっと私が論点とするところが、一旦駅北に国の財源を使って、そこに前の計画で、いわゆる建物を建設するという部分について中止にします。

ただ、駅北について国の財源を利用して、汎用性のあるものを造りたいという部分の発想から、現時点で広場等への計画に見直しをかけているという段階であります。将来的に、じゃあ、それを使う人はいないと思いますよという余談なき部分で判断をされているのかどうかという部分は、今度、市民の皆さんに説いていかなきゃいけないんですけども、でも市民の皆さんに問うに当たっては、こういうふうな建設を中止して見直しをするという、まず、スタート時点で皆さんにご提示する。議会の皆さんにご提示する。今、そのご提示している内容の中で議論をしている最中であるという部分。その中で、阿部議員が懸念している部分で、予算が違う、趣旨、事業の計画上は、その限定されている駅北についての部分である。ほかのところについては、また財源措置が違ってくる。一貫性がないという部分の意見も頂戴しているという部分で、受け止めなきゃいけない部分は受け止めていますけども、現時点で検討・討論していく中においては、一旦その駅北において、前整備計画と、これから進めようという整備計画に絞って、少し検討していきたいというふうに思っております。

そういう中で、いろんな説明不足の中を、じゃあ、これどうするんだ、こうなったらどうするんだという部分については、これからの検討案件として今現時点でも進めている部分もありますので、その辺のところは順次、皆さんのほうにご提示・報告をさせていただきたいと思っております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

市長は、今までバックキャスティングという言葉が口にされてきました。現状では、市長は、人口3万人という数値の将来予測しか示していないなというふうに思ってます。肝腎の未来の姿というのが語られていないというふうに受け止めてます。

本来のバックキャスティングというのは、人口規模のような数値ではなく、例えば子育てや教育環境はどうなっていく、駅前や各集落、中山間地はどのような姿で残していくといった、暮らしや産業、都市の具体的な未来像を描くことだというふうに理解しております。

そこで何うんですけれども、市長は10年後の糸魚川をどのような暮らし、どのような産業、どのような都市構造を持つまちにしたいとお考えなのか。

また、今回の駅北広場整備は、その未来像の実現にどうつながって、どういう影響を与える整備になるのか、単なる数値ではなく具体的な未来像をお示してください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

久保田市長。〔市長 久保田郁夫君登壇〕

○市長（久保田郁夫君）

お答えします。

今、市で進めている第3次総合計画がございます。今度は、第4次総合計画に入っていきます。その第4次総合計画に入るときに、庁内でそれらを議論しながら進めていきたいと。一番大本になるのは人口3万人となる10年後の予測に基づいて、税収の問題、地方交付税の問題、それらを踏まえて、今ある第3次総合計画までしつらえてきたものに対して何を見直したほうがいいのかという部分は、それは全庁挙げて検討をしていくという部分であります。現時点で、個々具体的な案件については、やっぱり担当課、全庁を挙げての、これから予算組みの中で出てきますので、現時点で私が一つ一つ細かくここで答弁してしまうと、それにこだわってしまいますので、そうではなくて、人口3万人になるという最終的な状況の中で、今まであったものについてどうやって見直していくのか、縮めていくのか、新しいものを入れるとしたら何ができるのかという部分をこれから検討していくということですので、現時点で庁内業務に差し支えるような答弁は、ちょっとできないと思いますので、現在の中において今、そういう部分で、庁内では、これから第4次総合計画にしっかりと定めていきたいというふうに考えております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

ありがとうございました。

次に移ります。

大きい2番、投票、期日前投票のお話しさせてください。

本当に最近、期日前投票多くなってきて、先般の参議院選挙では、投票した方の半数以上が期日前で投票したという経過があります。

一方で、高齢者の方からは、投票のためだけにタクシーを使うのはちょっとしんどいというお声もいただいておりますが、そういった声というのは市のほうには届いてますか。

また、これをどのように受け止め、どう改善していくお考えか伺います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

磯貝総務課長。〔総務課長 磯貝恭子君登壇〕

○総務課長（磯貝恭子君）

おはようございます。

お答えいたします。

個々の方から個別に意見というのは、なかなか聞こえない部分もございますけれども、各地区のほうからは、やはり投票所の運営が、なかなか役員の成り手不足というところもあって苦慮していることから、開設時間を短くしてもらいたいとか、場所について考えていただきたいという声は、選挙管理委員会のほうには届いております。選挙管理委員会のほうでも、またいろんな数字を分析して、地区のほうと協議をしながら、投票所の在り方について見直しをしてまいりたいと考えております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

現状、当市における啓発活動というのは、周知の活動がほとんどで、投票行動に実際に直接結びつく取組というのは、まだまだ不十分なんじゃないかなというふうに思っております。市では、期日前投票が全体の半数を超える割合となっている。先ほど紹介した高齢者の声として、スーパー等に投票所があればうれしいというふうなご意見もいただいておりますが、周知にとどまらず、市民が投票しやすい環境を整える取組として、試行的に市内商業施設で期日前投票所を検討するお考えないでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

磯貝総務課長。〔総務課長 磯貝恭子君登壇〕

○総務課長（磯貝恭子君）

お答えします。

他市の例では、商業施設のほうに期日前投票所を設けている例がございますし、あるいは移動式のバスで各所を回って期日前投票を受けるところもございます。それぞれのやり方を参考にしながら、糸魚川市としてどういう形がいいのか、それは商業施設も含めてになりますけれども、より多くの方から投票していただけるようなやり方について検討をしてみたいと考えております。

以上です。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

阿部議員。

○13番（阿部裕和君）

先進地事例として、島根県の浜田市というところが、近隣自治体で導入されている巡回式の期日前投票所というのを検討したんですけれども、施設運営に効率面で課題があったということで、車両そのものを投票所にする方式を考案して、全国初の移動式、その車自体が投票所になるというものをやっています。これは投票に行くという発想じゃなくて投票所が来るという発想で、過疎地であったり、高齢者地域の投票機会確保に大きな効果を上げております。当市でも、これから投票区の再編、時短というものもあるんですけれども、移動式の期日前投票所を検討するお考えないでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

磯貝総務課長。〔総務課長 磯貝恭子君登壇〕

○総務課長（磯貝恭子君）

お答えします。

移動式のほうが、また糸魚川によりフィットするとか、そういう要望があるということであ

れば、もちろんそういうことも検討してまいりたいと、選挙管理委員会のほうでは協議してまいりたいと思っております。

以上です。

○13番（阿部裕和君）

ありがとうございました。

○議長（古畑浩一君）

以上で、阿部議員の一般質問を終了いたします。

11時30分まで暫時休憩といたします。

なお、昨日申し上げましたとおり、なるべく昼をまたがない一般質問というのを今回やってみたいと思っておりますので、次の宮島議員の質問が、12時を回る場合であっても、終わるまで一般質問を続けますので、皆さんご了承いただきたいと思います。

〈午前11時22分 休憩〉

〈午前11時29分 開議〉

○議長（古畑浩一君）

休憩を解き、会議を再開いたします。

次に、宮島 宏議員。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（古畑浩一君）

宮島議員。〔11番 宮島 宏君登壇〕

○11番（宮島 宏君）

翠新クラブの宮島 宏です。

本日は、4項目の一般質問をさせていただきます。

1、豪雨時の水害対策と豪雪時の屋根雪下ろし対策について。

地球温暖化は、大気中の水蒸気量の増加や海水温上昇により、豪雨・短時間強雨の増加、酷暑、渇水、台風の強大化、高潮など、気象災害をより激甚・頻発化させる主因とされています。

また、地球温暖化は、日本海寒帯気団収束帯（JPCZ）による局地的な大雪の頻度や強度に影響する可能性も指摘されています。

以上の傾向は今後も継続するとされ、生命・財産・生活基盤への脅威が高まるため、気候変動とその影響を理解し、適切な対応策と防災対策の実施が急務です。

本日は、局地的豪雨と局地的豪雪への対策について伺います。

(1) 防災ハンドブックには河川の氾濫による浸水域と浸水深が図示され、それらは津波によるせり上がり浸水深や浸水域の予想を上回るものとなっております。豪雨による水害対策の現状、一般市民への周知状況及び今後の方針について伺います。

(2) 労働安全衛生法施行令が一部改正され、業者が行う屋根の除雪作業では、転落防止用安全帯を取り付けるアンカーが必須です。つまり、アンカーがないと屋根の除雪作業ができません。